

図書館だより (第8号)

県商・奈良情報商業高校図書館
令和4年12月発行

クリスマスツリーやイルミネーションが街を飾る心はずむ季節がやってきました。「本に刺激を受け、本に癒され、本を愛する」そんな素敵な時間もあればいいですね!

Merry Christmas

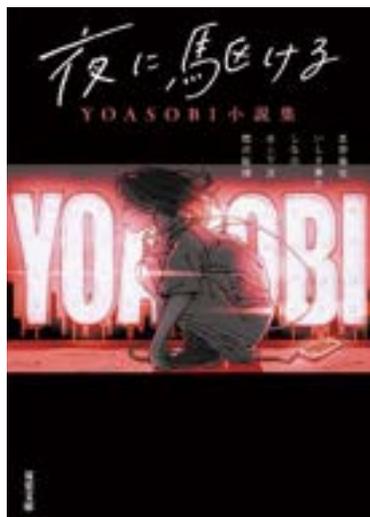


冬期休業中の特別貸出について

貸出日: 12月9日(金)より
貸出冊数: 10冊(原則として)
返却予定日: 1月10日(火)
たくさん借りてくださいね!

図書委員のいちおし図書

(2年5組) 中尾一花



『夜に駆ける YOASOBI 小説集』

星野 舞夜 (著), いしき 蒼太 (著), しのの (著),
水上 下波 (著), 橋爪 駿輝 (著) 双葉文庫

「さよなら」というメッセージを受け取って駆けつけると、彼女はマンションの屋上、フェンスの外に立っていた。出会った瞬間に一目ぼれした僕は、死神が呼んでいると語る彼女を引き止めようとするがー。
(『タクトスの誘惑』より)

小説を音楽にするユニット YOASOBI の代表曲「夜に駆ける」の元となった小説です。小説を読んでから聴くと、聴く前と後で印象が変わるのでオススメです!

(2年5組) 谷口夢結

『そして、バトンは渡された』 瀬尾まいこ著 文藝春秋

幼くして実の母親を亡くし、血の繋がらない親の間をバトンされて育った高校生が主人公の物語です。波乱万丈だけどどこか温かくて、辛いシーンもあるけど悲しくはない、いろんな人の愛で溢れている素敵なお話です。(本屋大賞受賞作 2019年)

2001年 『卵の緒』…坊ちゃん文学賞大賞

2005年 『幸福な食卓』…吉川英治文学賞新人賞

2008年 『戸村飯店 青春100連発』…坪田譲治文学賞



リレーコーナー

～スマホ社会を生きるみなさんへ～

英語科 花房 拓歩

僕がお勧めしたいのは『そして生活はつづく』という本です。この本の著者は2016年に大ヒットしたドラマ「逃げるは恥だが役に立つ」に自身も出演し、主題歌の「恋」で大ブレイクした星野源さんです。昨年2021年には女優の新垣結衣さんと結婚し、「逃げ恥婚」としても話題になりました。アーティスト、俳優、作家など現在も多方面で活躍されている独特の世界観を持つ星野源さんが、毎日続く素晴らしい日常やつまらない生活を「面白がろう!」と決意して、初めて書いた共感と哀愁を誘う爆笑エッセイ集です。一つ一つのエッセイが非常に短く、あっという間に読み終わってしまう、とても面白くて読みやすい内容なので、毎日多忙を極める高校生の皆さんにぜひ読んでほしい1冊です。



『そして生活はつづく』
星野源著
文春文庫



もちろん、読書が苦手な人にもお勧めです。YouTube や SNS、スマホゲームなどについて没頭してしまう気持ちも分かります。しかし、そんなスマホ社会の現代を生きる高校生の皆さんだからこそ、少しだけでも良いので、ぜひ活字に触れてもらいたいと思います。

最近は朝晩の冷え込みもかなり厳しくなってきました。暖かいこたつに入って読書をするのも僕の冬の好きな過ごし方の一つです。

皆さんも疲れて少しリフレッシュしたい時や、ちょっとした空き時間のお供にいかがですか。

『いのちの車窓から』 星野源著 KADOKAWA/角川文庫

クラス別 図書貸出状況 (令和4年4月～11月) 貸出冊数

	1組	2組	3組	4組	5組	合計
1年	139	142	203	200	46	730
2年	434	79	74	220	100	907
3年	176	49	61	67	114	467
教職員						326



文化講座を開催しました！（11/29） 於：マーケティング室

「わたしのおきなわ ～おはなし会とブックトーク」

講師：和田節子先生（カッキークラブ交流会・西吉野おはなし会）



プログラム □絵本の読み聞かせ □ストーリーテリング

1. □ 『わたしのおきなわ』 和田節子作 手作り絵本
2. □ 「天の庭」（『日本の昔話③』 福音館書店）
3. □ 「親孝行と親不孝の兄弟の話」
（『おきなわ八重山昔ばなし』 八重山昔ばなしセミナー）
4. □ 『へいわってすてきだね』 ブロンズ新社
5. ブックトーク「沖縄の文化と社会、戦争と平和」



『日本の昔話③ ももたろう』
おざわとしお再話 赤羽末吉画
福音館書店

沖縄の歴史や文化に触れながら様々な沖縄の本や昔話、
また戦争や平和に関する絵本の紹介をしていただきました。
和田先生の語り口がすばらしく素敵なおはなし会になりました。

〈みんなの感想から〉

- ・和田先生の沖縄や平和に対する思いがよく伝わってきて、話に集中することができました。
- ・たくさんのおすすめの本を紹介していただいたので、機会があれば読みたいです。
- ・とても楽しく貴重な経験でした。・沖縄の歴史や昔話、平和について知ることができました。
- ・沖縄の人はお墓を大切にしている。良いことをしたら自分に良いことが返ってくる、悪いことをしたら自分に悪いことが返ってくると改めて思いました。・沖縄の言葉に興味をもった。
- ・平和についてしっかりと考えることができました。平和な生活に感謝しようと思いました。
- ・戦争について考えさせられる講座でした。沖縄のことをもっと知りたいと思いました。
- ・沖縄と平和について知識を深めることができ、改めて戦争の怖さと平和について考えることができました。・自分の知らなかった沖縄の絵本を知り話が聞けてとても楽しかったです。
- ・沖縄の美しい海や観光ばかり目が行くが、歴史的背景や悲しい歴史を忘れてはいけない。

朝読を実施しました！（11/21～11/25） 於：各教室

朝のHRが始まる前10分間に朝読を実施!!

自分用意した本を静かな雰囲気の中、担任や副担任の先生とともに読書しました。

〈みんなの感想から〉

- ・毎朝でもしてほしい。・テスト期間以外は読書の時間にしてほしい。・心が落ち着く。
- ・みんな静かに読書をしていて、読書に対する興味が前より湧いたのではないかなあ。
- ・良い気分転換になった。・朝から読書をする事で脳の働きがよくなる、すっきりする。
- ・知識を広める時間だった。・静かに読める時間があった。・本を読む習慣がつく。
- ・日頃あまり読書をする機会がないので、これからも朝読の時間をつくってほしい。
- ・普段読まない本を読む機会になりました。・もっと朝読の時間を増やしてほしい。
- ・もっと日数を増やしてほしいと思うほど有意義な時間でした。・集中力ができる。
- ・毎日勉強ばかりではなんだか息苦しく感じるの、たまにはこんな時間を設けるのも良い。



新着図書案内

『とらわれない言葉』

アンディ・ウォーホル著 アンディ・ウォーホル美術財団編

夏目 大訳 青志社

アンディ・ウォーホルは1960年代消費社会を背景にポップ・アートの世界でアメリカンドリームを掴んだ男です。ポップ・アートの天才は、また真理に迫った言葉の天才でもあったのです。そのとらわれない言葉は、きわめて示唆にとんでいます。見開き右半分はシンプルに言葉が、左半分に絵が入っています。とても都会的でおしゃれなアート作品ばかりです。

「アンディ・ウォーホル・キョウト」

会期:2022年9月17日(土)～2023年2月12日(日)

会場:京都市京セラ美術館 新館「東山キューブ」

